

第54回演奏会



J.S. Bach

マタイ受難曲

BWV244

指揮：花井 哲郎

ソプラノ：山本 早苗

アルト : 上村 誠一

テノール：金沢 青児

(エヴァンゲリスト他)

バス：清水 健太郎(イエス)

春日 保人

管弦樂・合唱：

バッハカンタータアンサンブル

ソプラノインリピーエーノ：

国立音楽大学音楽教育学生有志

2025年 **3月30日**(日) 午後3時開演(午後2時半開場)

入場料：1800円(全席自由)

会場：彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

JR埼京線 与野本町駅
西口下車 徒歩7分

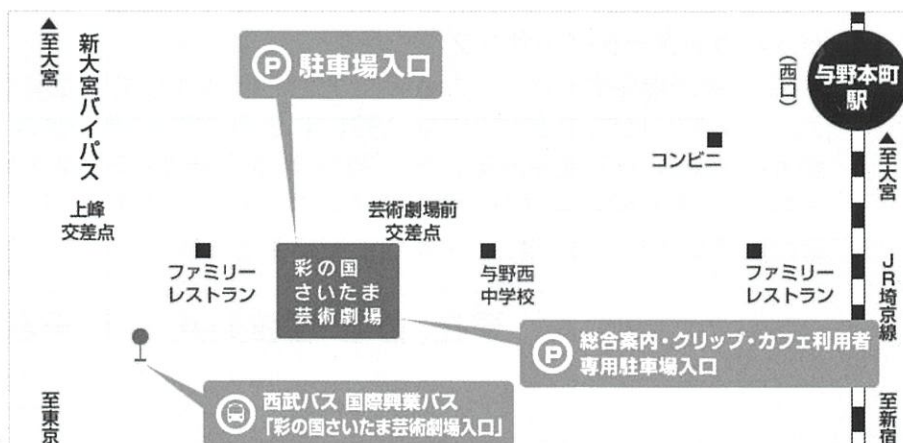
問合せ先：

<http://bachkantate.web.fc2.com/>

E-mail : bachkantate@infoseek.jp

TEL : 047-333-7412 (逸見)

(会場が満席の際は、入場をご遠慮いただく場合があります。
あらかじめご了承ください。主就学日のご来場はご遠慮下さい。)



出演者プロフィール

花井 哲郎 指揮

古楽演奏家、フォンス・フローリス古楽院院長。指揮、声楽アンサンブルおよびチェンバロ、オルガン演奏に取り組む。1997年以来ヴォーカル・アンサンブル カペラ音楽監督として、グレゴリオ聖歌と中世・ルネサンス音楽の演奏を続け、ジョスカン・デ・プレのミサ曲全集を始め13枚のCDをリリース、各誌で推薦盤となる。また古楽アンサンブル コントラポントのリーダーとして17世紀を中心としたバロック宗教音楽演奏にも力を注ぐ。フランス・バロック音楽を専門とする合唱団フォンス・フローリスを始め様々な合唱団、古楽アンサンブルを指揮・指導、またグレゴリオ聖歌やルネサンス音楽に関する講習を行う。国立音楽大学講師として学生の指導に当たってきたが本年度をもって定年を迎える。

山本 早苗 ソプラノ

東京学芸大学教育学部音楽科卒業。声楽を中村義春、大倉由紀枝、西野薫、藪西正道の各氏に、ピアノを武田喜久子、上原興隆の各氏に師事。バッハカンタータアンサンブルの第11回演奏会からソリストを務めている。千葉県内の公立小学校教諭として音楽を教える傍ら、ヴォーカルアンサンブルグループ「グリーンホッパーズ」や印西少年少女合唱団の指揮者として活動している。

上村 誠一 アルト

福島県郡山市出身。国立音楽大学 卒業、同大学院 修了。第75回全日本学生音楽コンクール全国大会声楽部門大学の部 第1位。令和6年度奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門 第2位、木下記念賞(銀メダル)、畑中良輔賞受賞。2024年春、日本コロムビア Opus One レーベルより「わたしを束ねないで」をリリース。日本コロムビア Columbia Classics協力アーティスト。

金沢 青児 テノール (エヴァンゲリスト他)

東京藝術大学大学院在学中の2017年、藝大フィル合唱定期演奏会にてバッハ《ミサ曲口短調》ソリストを務める。修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。2018年《カンティクル》全5曲を含むオール・ブリテン・プログラムによる自身初のリサイタル。2021年、クルシェネクの室内オペラ《信じること、その値段は》に出演。バロックから現代音楽まで幅広く活躍し、新作初演・日本初演も多数。

清水 健太郎 バス (イエス)

栃木県出身。群馬大学教育学部音楽専攻卒業、同大学院音楽教育専修修了。これまでに《ミサ曲口短調》、《マタイ受難曲》、《ヨハネ受難曲》を始めとするJ.S.バッハの作品、モーツァルト《レクイエム》、フォーレ《レクイエム》、ヘンデル《メサイア》、ブラームス《ドイツレクイエム》など多くの宗教作品でソリストを務める。日光国際声楽コンクール日光市長賞受賞。

春日 保人 バス

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院古楽科修了。モンテヴェルディ《オルフェオ》《ウリッセの帰還》各標題役を演じ好評を博す。宗教作品の出演も多く、中世から現代作品までとレパートリーは多岐に渡る。『ブレーシャ国際古楽音楽祭』、『目白バロック音楽祭』『はらむら古楽祭』等の国際音楽祭に招聘される。NHK「ららら♪クラシック」に出演。日本声楽アカデミー会員。聖徳大学短期大学部准教授。

バッハカンタータアンサンブル 合唱・管弦楽

“約 200 曲が現存するバッハのカンタータを 40 年かけて全曲演奏する”という目標を掲げ、「バッハカンタータアンサンブル」が設立されたのは 1991 年 3 月のこと。オーケストラと合唱団が一体になった当団は、すでに教会カンタータ 162 曲を演奏した。(2024 年 5 月時点) テキストや演奏法の解釈をはじめ宗教曲と向き合うことの難しさ、また組織運営などで苦労することもあるが、それでも当団体が活動してきたのはバッハの音楽に魅せられた者が集い、演奏を通じて至福を味わんとしてきたからに他ならない。

現在、合唱・管弦楽共に、若干名の団員を募集中！